

## モンゴル帰国研修員からの近況報告

2024年1月22日

2023年9月に開催された「食品安全行政」コースの研修に参加されたモンゴルの Ms. Dorjgotov Sainjargal さんから、近況活動についてのレポートを以下通りいただきました。

\*\*\*\*\*

### JICA&KITA 食品安全行政チームの皆様へ

新年明けましておめでとうございます。私にとって2023年は、試験所認定、JICA研修、修士課程研究、いくつかの団体との会合など、さまざまなイベントで忙しくしていました。皆さん並びにご家族の皆様がお元気でいらっしゃることを願っています。

2024年の最初の数ヶ月間は、食品安全法の施行や検査機関の運営への参加について協力するため、省庁や商業部門などの食品関係者との会合を予定しています。

更に、テレビ放送、ウェブサイト、フェイスブックなどのソーシャルメディアを通じて、国民の食品安全に対する意識を高めることにも積極的に取り組んでいきます。

日本での研修の帰国後、NRLFS(National Reference Laboratory for Food Safety)とJICAモンゴル同窓会は、「食の安全確保」と題したハイブリッドセミナーを2023年11月30日にオンライン(155名参加)で、12月1日にオンサイト(64名参加)で開催しました。

このセミナーの全般的な目的は、食品の安全性確保に責任を負う省庁(モンゴルの保健省、食糧・農業省、軽工業省)、地方自治体(地方および首都ウランバートルの保健検査官)、食品検査機関(地方および民間)、食品取扱業者、食品輸入業者のネットワークを強化し、関連する政府機関の活動調整、法律や基準、対策、管理の実施、及び学際的システムの強化を改善するためです。

#### <セミナーの基本内容>

- 食品安全に関する法律、規制及びその実施、検査体制及び分析
- 食品安全体制に関する試験所の責任
- 食品及びその加工品の衛生・安全指標、化学的基準
- サンプル受入れと指導の手順
- 試験所での技能試験プログラム
- 微生物検査における分析能力
- フードチェーンの内部統制の点検と実施の徹底
- 種子と植物検疫の衛生と安全指標、その分析
- 食品安全確保のための放射線技術の応用
- 分析の不確かさの測定
- 微生物学的手法による従来法及び装置分析
- 食品病原菌の分子生物学的分析

#### <セミナーの対象分野>

この包括的なトレーニングは、あらゆるレベルの方を対象としています。食品安全に関する管理を担当する管理者、分析者、検査官、衛生管理者の人材育成。専門スタッフ、分析者、食品輸入業者、食品取扱業者、食品関連施設(特に学校給食生産者、小規模食品事業者等)に対して、食品と飼料の安全性に関する情報と助言の提供。

#### <セミナー主催チームの簡単な紹介>

本セミナーは、NRLFS のアナリストと JICA の食品安全システム分野の研修に参加した専門家によって企画されました。

主催者チームメンバー=8名

- NRLFS 微生物学研究室長
- NRLFS 化学・毒物学研究所長
- NRLFS のアナリスト 2名(食品、水)
- モンゴル標準計量機関の戦略立案及びリスク評価部門の専門家 2名
- モンゴル食品・農業・軽工業省の上級検査官
- モンゴル保健省の上級検査官

#### <セミナーの研修成果>

この研修は、公衆衛生を守るためにあらゆるレベルでの食品の品質と安全性を確保するための法律の施行、部門間システムの調整、及び管理措置を改善するための重要な研修と議論でした。

オンサイト及びオンライン・セミナーの実施後に参加者からフィードバックを得て、研修の成果を評価しました。参加者全体の 95%が「良かった」と評価しました。また、このような研修は需要が高いため、頻繁に参加したいとの追加提案も提出されました。

最後になりましたが、KITA と JICA の活動に心から感謝致します。



セミナー会場の様子



セミナー後の集合写真



セミナー後の集合写真